



第2790地区ガバナー 山田 修平 第6分区ガバナー補佐 寺田 憲司

平成23年11月17日発行 NO.1987 第2115例会 会長 小林 定雄 幹事 伊藤 元雄 会報担当 安藤 卓造

## 例会報告(平成23年11月17日)

点 鐘 会 長 小林定雄  
ソ ン グ 「それでこそロータリー」  
唱 和 「四つのテスト」  
会 長 挨拶 会 長 小林定雄  
会 務 報 告 会 長 小林定雄  
幹 事 報 告 幹 事 伊藤元雄  
プログラム

お客様紹介

地区R財団委員長 川原勝壽様

各委員会報告

卓話「R財団について」

さて、今年は震災に連鎖して各地の原発が停止状態になるなど、この冬も深刻な電力不足が懸念されます。「節電の冬」

を前に、電力事情と関係のない暖房器具として石油ストーブが見直され、震災被災地をはじめ全国的に異常な速さで売れているそうです。又、洋服は省エネを意識した「ウォービズ」が広がる気配を示しているそうです。皆様も家庭での寒さ対策をしてみてください。



11月は「ロータリー財団月間」です。ロータリー財団の使命は、ロータリーアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることといわれております。

改めてロータリー財団に寄付をしていただいた椎名 鎌一郎会員、鈴木 恭一会員、石田 喜一会員、伊藤元雄会員には深く感謝を申し上げます。

地区大会も終りほっとしたいところですが、まだまだ来年1月に行われますロータリー音楽祭が終わるまでは気が休まりません。どうか皆様に支えていただき引き続きご協力の程よろしくお願い致します。

## 結婚記念祝



秋葉講一会員 (11/20)と小林会長(右)

## 会長挨拶

皆さんこんにちは。秋が深まり日増しに寒さが加わって参りました。本日のお客様は、第2790地区ロータリー財団委員長、佐原ロータリークラブの川原勝壽様です。ようこそお越しいただきありがとうございます。川原勝壽様には後ほど「ロータリー財団」についての卓話をよろしくお願い致します。

## 会務報告

11月14日 桜の木の植樹とロータリー音楽祭の実行委員会が6時よりあづま庵にて開催されました。

## ■ 幹事報告

- ① 織田パストガバナーより会報お礼状が、届いております。
- ② 会報受領クラブ（回覧）
  - ・八日市場RC、成田コスモポリタンRC
- ③ 12月8日、さくらの植樹プログラムがございます。ロータリージャンパーの着用をお願いします。また、新会員で、まだ、ロータリージャンパーをお持ちでない方は、幹事または、事務局までご連絡ください。追加オーダーさせていただきます。

## ■ 委員会報告

### ◇ 地区国際奉仕委員会



委員長 土屋 俊夫会員

本年度の国際大会はバンコクで開催されます。大会に先立ち前日に第2790地区千葉ナイトを現地にて開催いたします。今回の国際大会は近い上に登録料が安いのでお勧めです。ぜひご参加ください。

国際大会の登録料は

12月1日までならば **US \$ 160**

3月1日までならば **US \$ 195**

現地登録は **US \$ 245**

千葉ナイトの登録料は

10,000円

### ◇ 奉仕プロジェクト委員会

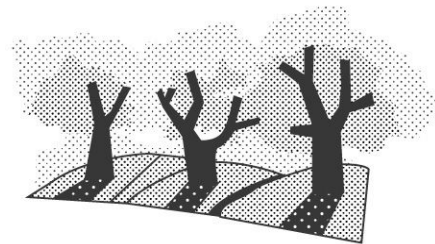


常任委員長 石田 喜一会員

先日、奉仕プロジェクト委員会を開き、植樹と音楽祭についてのプログラムと実行方法についての会議を致しました。

音楽祭については、ポスター作成も進行中で、昨年の音楽祭の写真をポスターに掲載する事になり良い物ができそうです。当日の役割分担については、後日発表いたします。

また植樹については、来週早々に山武市観光協会に伺い、実行方法をご相談させていただき、決定しい後日発表させていただきます。



### 千葉ナイト in 国際ロータリーバンコク大会2011

**5月5日(土) 19:00~21:00**

2790地区が集まって、

市内中心部ホテルで、着席ブッフエスタイル

(洋食にタイ料理をアレンジ, 飲み放題)

バンド演奏とタイ伝統舞踊のショーあり

会費¥10,000 (バンコク水害見舞いチャリティーを含む)

定員100名 (先着順)

### バンコク国際大会 本会議

**2012年5月6日(日)~5月9日(水)**

会場 **タイ王国バンコク**

**インパクト・コンベンションセンター**

詳しくはR Iのホームページをご覧ください。



◇ クラブ研修委員会  
(CLP委員会)



常任委員長 富 一美 会員

2011～12年度

クラブ協議会並びに第1回CLP委員会報告

会 長 小林 定雄  
幹 事 伊藤 元雄  
CLP委員会  
常任委員長 富 一美

1. 10月6日例会終了後、クラブ協議会並びに第1回CLP委員会を開催いたしました。小林会長の意欲的な取組みと併せて、各常任委員長も計画実現に向け努力されておられ、今期も小林年度に於いて、継続性のもの、未達成の部分等、認識され対応することを確認致しました。(計画→実行→評価→見直し)

2. 各常任委員会長期計画実施状況(7月～9月までの3か月間)については、次のように報告されました。

①職業奉仕委員会(土屋俊夫常任委員長)

- ・ロータリー理念の外部卓話  
(会員卓話含む)・・・3回実施  
自己評価：年度5回以上に向けて順調な滑り出し。
- ・R情報・ガバナー月信・「友」誌の説明  
・・・7～9月末実施  
自己評価：

②クラブ管理運営委員会(古西弘和常任委員長)

- ・特別月間に因む活動(現在2回実施)  
自己評価：年度9回以上に向けて順調な滑り出し。
- ・親睦活動(現在4回実施)  
自己評価：年度4回以上に向けて順調な滑り出し。
- ・ニコニコボックス(9月末日 現在251,000円)  
自己評価：年度100万円以上に向けて順調な滑り出し。
- ・世界大会への参加(現在呼びかけ中)

③会員増強と退会防止委員会

(越川博光常任委員長)

- ・純増(現在純増1名で18名の会員候補者選出し、広報委員会と連帯し勧誘活動中。  
自己評価：年度2名以上に向けて順調な滑り

出し。

- ・退会防止(現在進行中)
- ・新入会員歓迎会(露崎会員を対象に一回実施)
- ・新入会員東京クラブへ  
(未実施・現在近隣クラブで計画中)

④クラブ広報委員会(河野和夫常任委員長)

- ・クラブHP更新(遅滞なく現在進行中)  
自己評価：前任者伊藤幹事の協力の下、大塚委員長が素晴らしい展開をしている。
- ・奉仕活動をマスコミへリリース(現在進行中)  
自己評価：広報活動を活用し、会員増強委員会と連帯して会員候補者にロータリーの友誌を配布するなどしており、会員増強の為にも一定の効果を得られている。  
地域内の公共施設や人の集まる場所に「友」誌を置かせていただく件については、要検討事項がある為、第3回目のクラブ広報委員会会議を開き、展開方法を検討する。
- ・「友」誌の購買(遅滞なく進行中)
- ・クラブ会報の発行(予定通り遅滞なく配布)

⑤奉仕プロジェクト委員会(石田喜一常任委員長)

- ・地域社会奉仕活動プロジェクト  
(海岸清掃1回)  
他計画に向けて現在進行中
- ・国際奉仕プロジェクト  
(計画に向けて現在進行中)

⑥新世代委員会(渡辺孝文常任委員長)

- ・RYLA・青少年育成  
自己評価：

⑦R財団委員会(鈴木恭一常任委員長)

- ・会員一人当たり寄付金  
R財団普通寄付(今年度はなし)  
米山記念奨学会普通寄付  
(上期)2,000円×41名(82,000円)
- ・ベネファクター  
(1名：椎名鎌一郎会員2回目)
- ・PHF(1名：伊藤元雄会員)
- ・マルチプルPHF  
(2名：鈴木恭一会員、石田喜一会員)
- ・米山功労者  
(2名：小林定雄会員2回、高田一行会員1回)  
自己評価：目標を達成しており一様に満足できる

⑧会計委員会(小川佐内常任委員長)

- ・会計業務の鮮明化(計画に向けて現在進行中)



## 外部卓話

### 「こんな時代だからこそ、 ロータリー精神が求められる！」



第2790地区ロータリー財団委員会  
委員長 川原 勝壽様

『いま、私たちは、目先の利益優先の、ごまかしや手抜き、あらゆる嘘がまかり通る社会に生きています。

ありとあらゆるメディアから報道されるニュースも、必要以上に過剰になり、何が真実で、何が嘘かさえも見えにくくなっています。

そんな現実の中で、本当に自分が求める情報にどうしたら出会えるのか、そしてそれをどう読み取り、自分の中で消化するのか。』

(小学館・本の窓・2009年7月号「ニュースの真実」より)

ポールハリスが、ロータリーを起ち上げた1905年もおそらくそんな時代ではなかっただろうか。岡倉天心の云う、「世界は利己主義と俗悪趣味の闇に漂っている(1906年発刊の『茶の本』の一文)」という時代背景の中で、ポールハリスは、真の友を求めた。もしポールハリスが、放浪の旅の末、シカゴ以外に定住したとしたら、或いはロータリーを作る必要性を感じなかったかもしれない。

ロータリー財団の諸元の形は、その12年後の1917年に誕生した。アーチ・クランフが「世界でよいことをしよう」という標語を掲げて。

時を同じくして同じシカゴで、「人々が地域社会をよくするために能力を使えばどうだろう！」との質問を世に投げかけて誕生したのが、ライオンズクラブである。その実業界のリーダーの名は、メルビン・ジョーンズ。

期せずして同じ年に、ライオンズが生まれ、片やロータリー財団が誕生する。これは、歴史の必然であったのではないか。歴史の必然はまだまだ続く。この動きが、R Iの1923年の34号決議につながって

いくことを、誰が予想しただろうか。でも、起こるべくしておきた事柄であったような気がする。超我の奉仕に目覚めた時である。

ロータリー財団が世界でどのような活動をしているかについては、ロータリーの友・11月号に詳しいので、それに譲る。

活動の源は、皆様からの寄付に依存している。ただ、闇雲に寄付額を云々するのは好まない。寄付すること自体が目的ではないからである。何のために寄付をするのか、一人一人が、間接的ではあれ、世界でよいことをするお手伝いをしたいという意識から出たものでなければせっかくの寄付が生きてこないような気がしている。

他者を思いやる気持ちから出た寄付が、世界平和を希求するロータリアンにとって、最上の喜びである。と、私は考えている。異論、大歓迎である。

## ニコニコボックス

菅井直秀君・椎名隼一郎君・富一美君・小林定雄君  
伊藤元雄君・高田一行君・倉石昌治君・安藤卓造君  
花澤昇一君

…川原様卓話ありがとうございました

土屋俊夫君

…バンコク国際大会への参加をよろしくお願ひ  
します

小林定雄君

…川原様卓話ありがとうございました  
東金税務署長より表彰されました

河野和夫君

…川原様卓話ありがとうございました  
仕事で名案が浮かびました

秋葉講一君

…結婚記念祝いをありがとうございました

川原勝壽様より

本日計	25,000円
累計	358,000円

## 出席報告

例会日	会員数	出席	MU	%
11月17日	41	26	10	87.80

☆ 欠席をしたらメイクアップをしましょう ☆